

県内における新型コロナウイルス感染症患者の発生状況について

令和4年7月5日 9時現在

陽性者 (累積)	入院中	医療機関	軽症・中等症		宿泊療養施設 (無症状・軽症)	死亡	退院等
	入院予定を含む		入院予定を含む	無症状を含む			
46,316人 (+582)	154人 (+9)	74人 (+4)	74人 (+4)	0人	80人 (+5)	143人	43,516人 (+209)
	自宅療養等 (無症状・軽症)						
	2,503人 (+364)						

《都道府県の状況》

順位	都道府県	人口10万人 あたり新規陽性者数	1週間前との増減
1	沖縄県	696.2	↑
2	島根県	340.8	↑
3	熊本県	303.1	↑
4	佐賀県	260.5	↑
5	鹿児島県	177.6	↑
6	長崎県	168.1	↑
7	宮崎県	163.1	↑
8	東京都	159.5	↑
9	大阪府	158.3	↑
10	福岡県	150.8	↑
11	大分県	144.0	↑
12	愛媛県	143.5	↑
13	青森県	133.4	↑
14	和歌山県	128.1	↑
15	鳥取県	121.2	↑
16	高知県	118.3	↑
17	愛知県	112.7	↑
18	兵庫県	111.9	↑
19	京都府	105.9	↑
20	神奈川県	102.1	↑
21	広島県	96.4	↑
22	三重県	96.2	↑
23	福井県	95.6	↓
24	埼玉県	92.0	↑
25	岐阜県	91.8	↑
26	山口県	90.7	↑
27	千葉県	89.5	↑
28	滋賀県	83.8	↑
29	石川県	78.9	↑
30	北海道	76.2	→
31	奈良県	73.5	↑
32	香川県	70.2	↑
33	静岡県	69.6	↑
34	徳島県	67.4	↓
35	宮城県	61.8	→
36	岡山県	61.3	→
37	富山県	59.6	→
38	山梨県	55.8	↑
39	茨城県	53.7	→
40	山形県	53.1	↑
41	群馬県	45.3	↑
42	岩手県	45.3	→
43	長野県	39.8	→
44	栃木県	36.4	→
45	新潟県	36.3	→
46	福島県	30.2	↓
47	秋田県	22.0	→

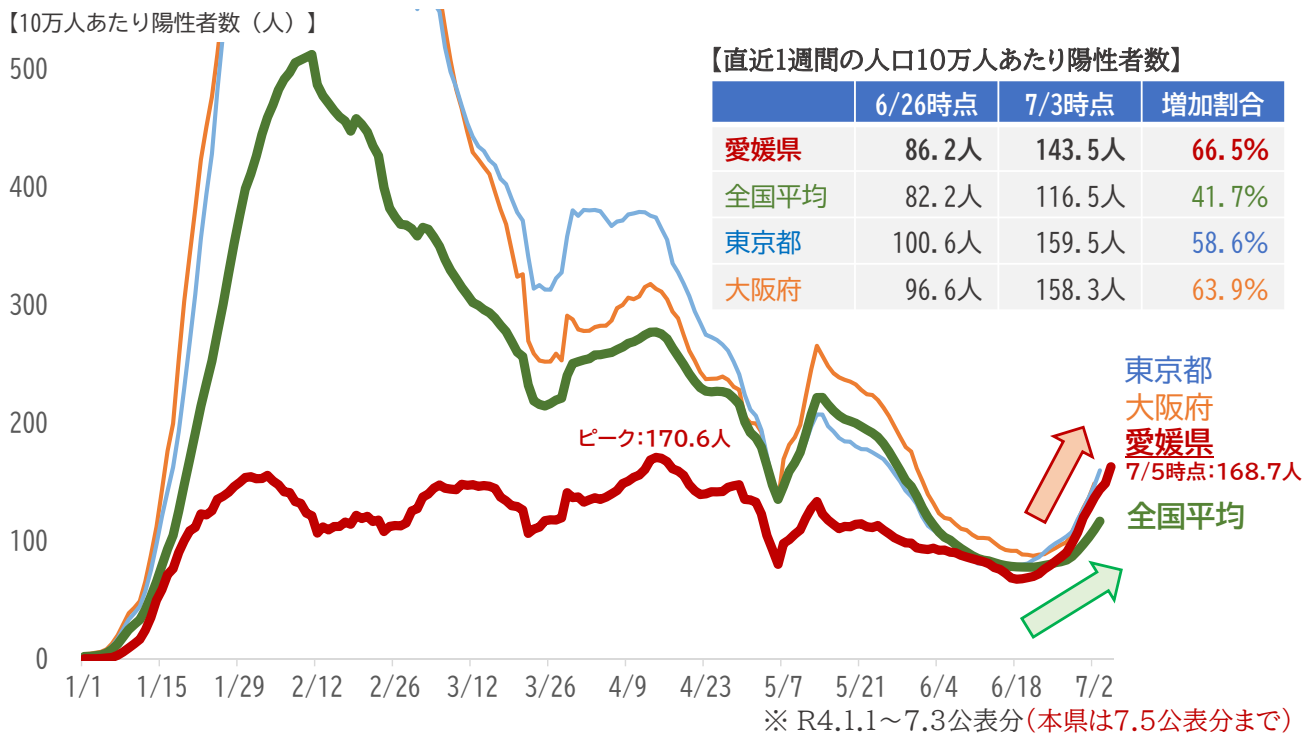
全国平均
116.5

※人口10万人あたり新規陽性者数:7/3までの直近1週間
(厚生労働省公表「新規陽性者数の推移(日別)」に基づいて算出)

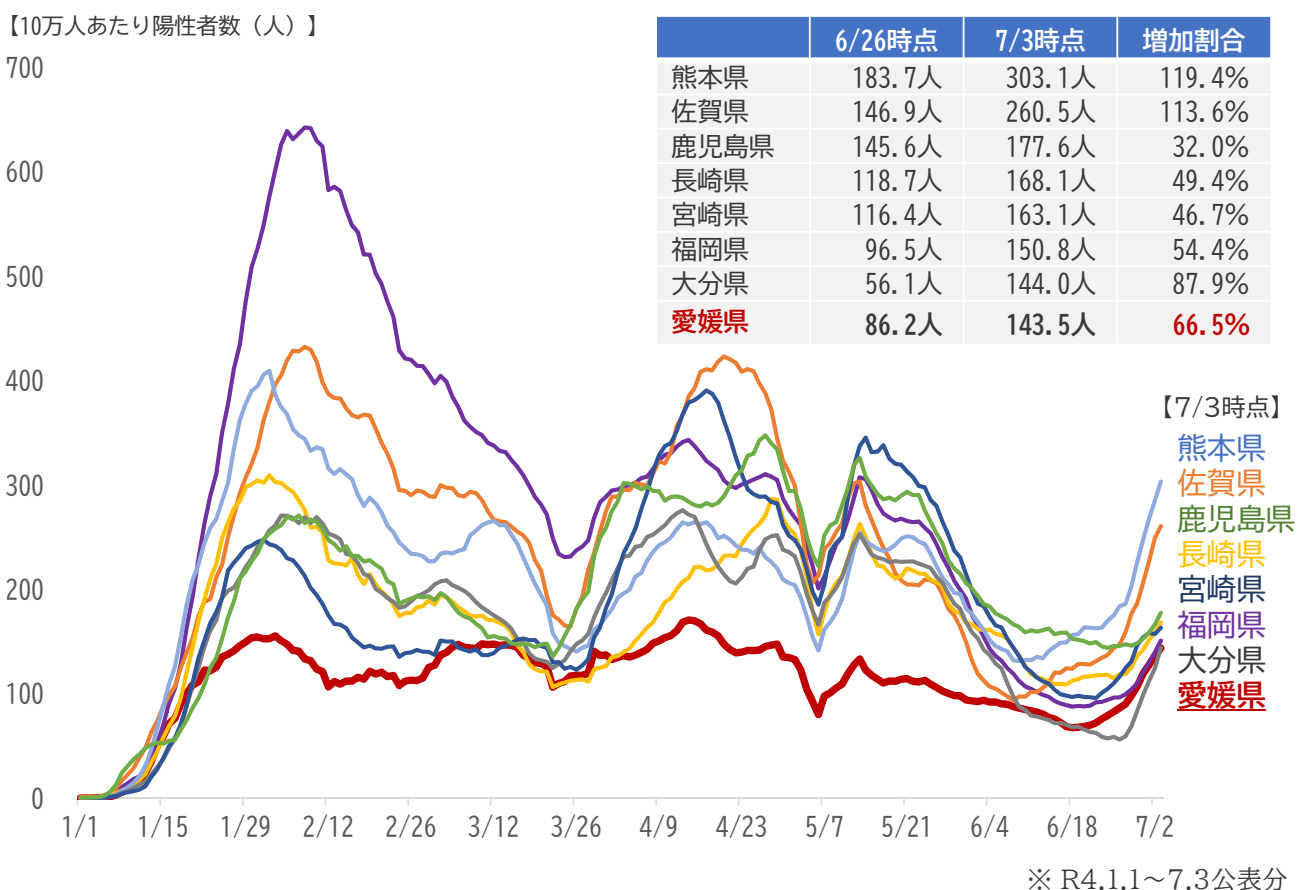
↑ : +5.0人以上
 → : ▲5.0人以上、+5.0人未満
 ↓ : ▲5.0人未満

本県と都市部・全国の陽性者数の推移 (人口10万人あたり)

- 6月下旬以降、全国的に増加傾向。
- 本県の陽性者数の増加幅は、**全国平均を上回っており**、**ここ最近の増加状況は、東京都や大阪府と同様のレベル**。



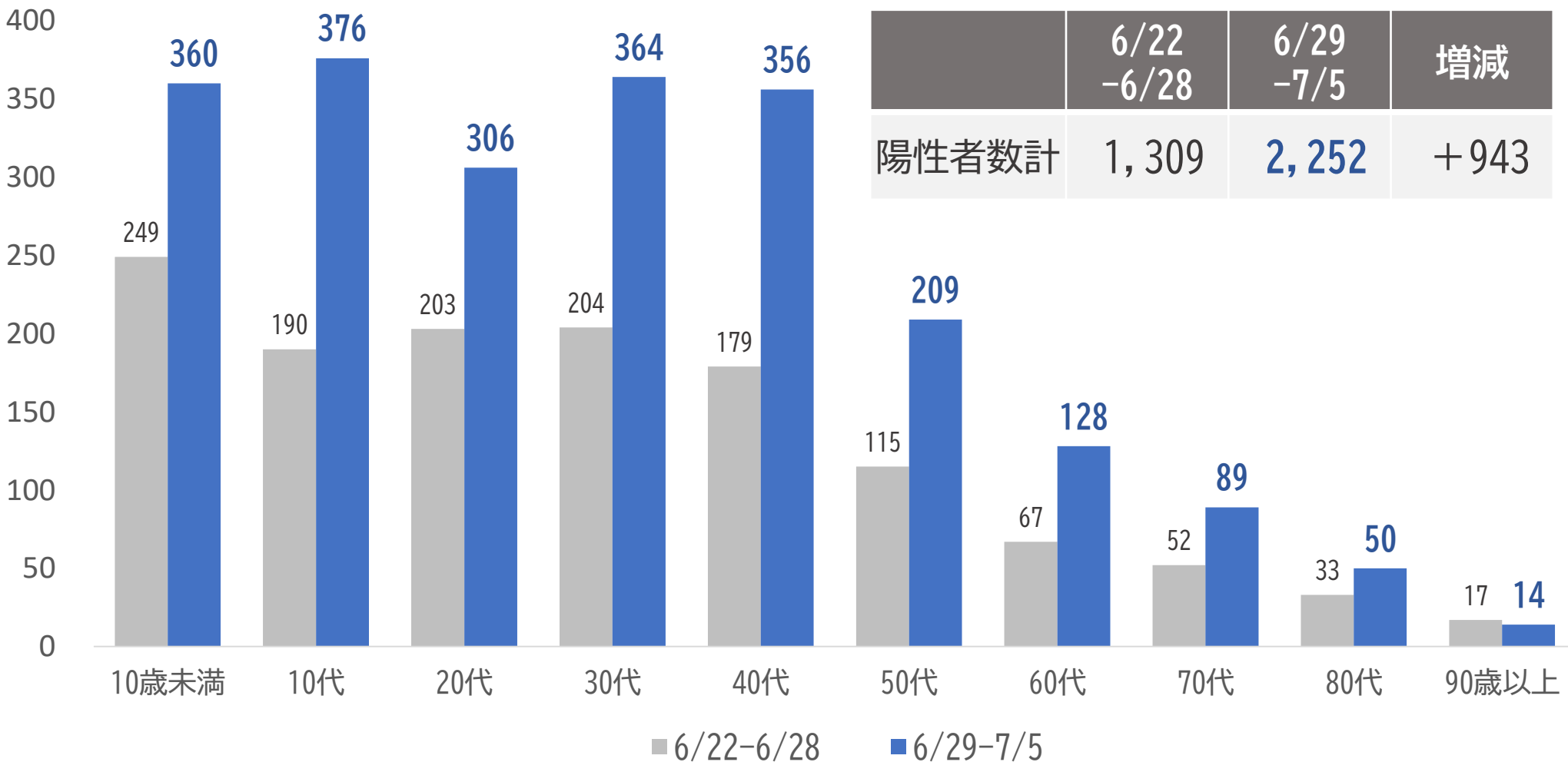
本県と九州地方 (沖縄県除く) の陽性者数の推移 (人口10万人あたり)



1週間あたり年代別陽性者数（前2週間の比較）

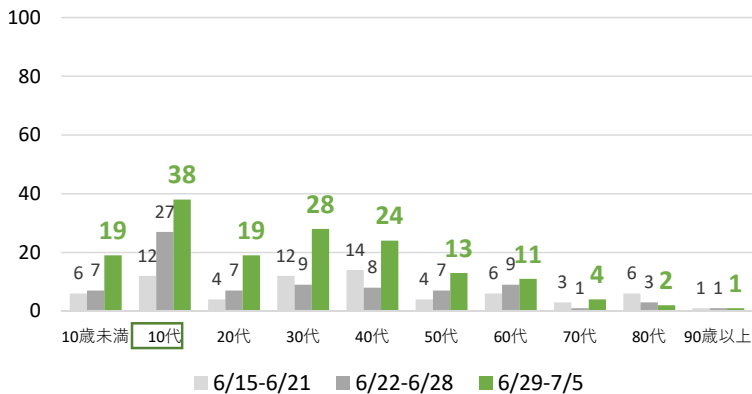
- 直近1週間の陽性者数は、前週の約1.7倍（1,309人→2,252人）。
- 10歳未満から50代の陽性者数が大きく増加。

(人)

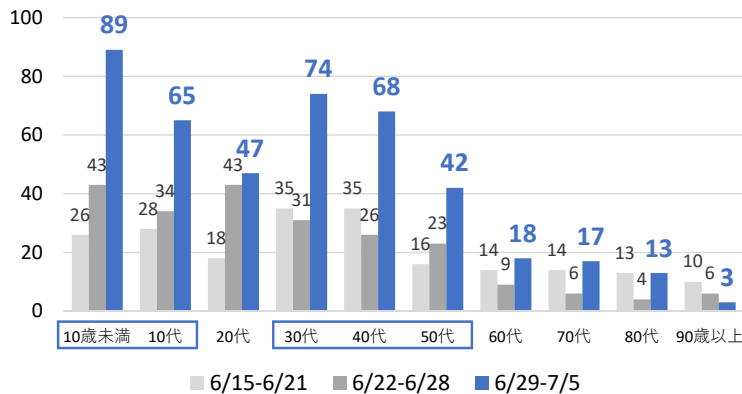


1週間あたり年代別陽性者数の推移（保健所別）

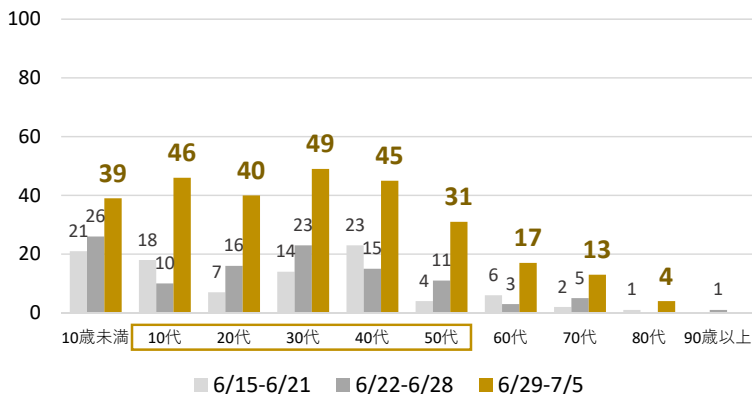
四国中央保健所（四国中央市）



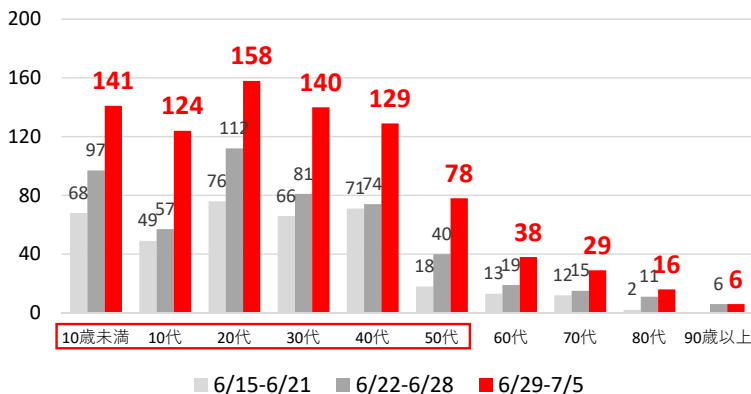
西条保健所（新居浜市、西条市）



今治保健所（今治市、上島町）

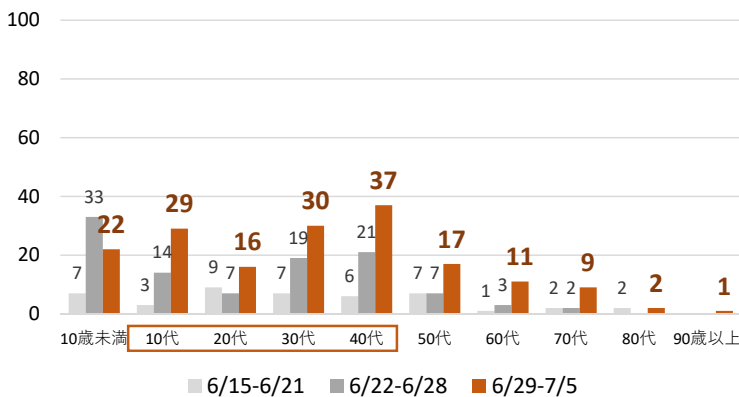


松山市保健所（松山市）

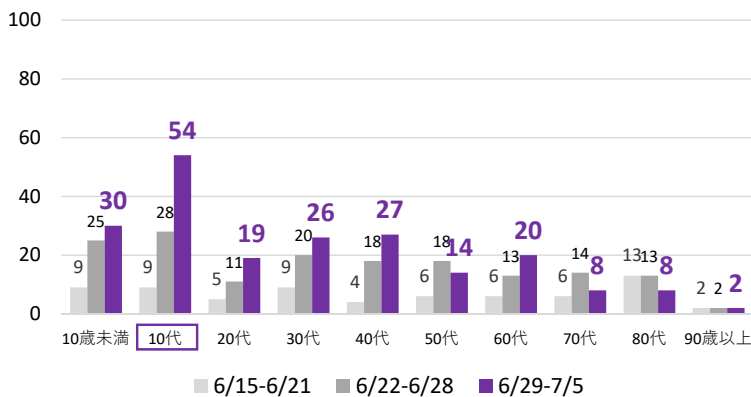


1週間あたり年代別陽性者数の推移（保健所別）

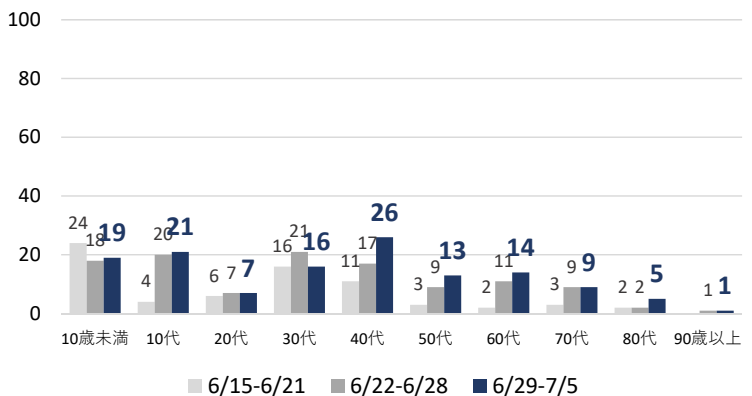
中予保健所（伊予市、東温市、久万高原町、松前町、砥部町）



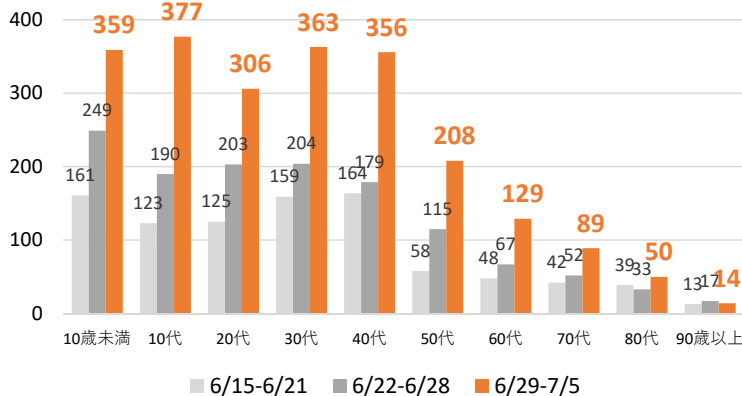
八幡浜保健所（八幡浜市、大洲市、西予市、内子町、伊方町）



宇和島保健所（宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町）



県全体



クラスターの発生状況（保健所別）

- ここ2週間で、県内の全ての保健所管内で、計50件のクラスターを確認。
- ここ最近、**会食・飲食店、スポーツ活動**が多く、特に「会食」では、会食のルールを逸脱し、感染が広がったケースが見られる。

※R4.6.19～7.4公表分

区分	件数 (人数)	保健所別件数 (人数)						
		四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島
学校 ※小学校9、 中学校1、高校1	11 (92)	4 (25)	1 (18)		3 (21)	1 (5)	1 (7)	1 (16)
会食・飲食店	10 (97)		1 (5)	3 (40)	4 (27)		1 (8)	1 (17)
スポーツ活動 ※子供4、学生2、 スポーツクラブ2	8 (81)	2 (16)		2 (12)	1 (6)	1 (13)	2 (34)	
児童施設 (幼稚園、保育所)	6 (98)		1 (10)	1 (6)	2 (50)			2 (32)
職場内・仕事関係	6 (38)		2 (11)	1 (5)	1 (11)	1 (5)	1 (6)	
高齢者施設	5 (35)		3 (22)		1 (7)		1 (6)	
医療機関	4 (44)				4 (44)			
計	50 (485)	6 (41)	8 (66)	7 (63)	16 (166)	3 (23)	6 (61)	4 (65)

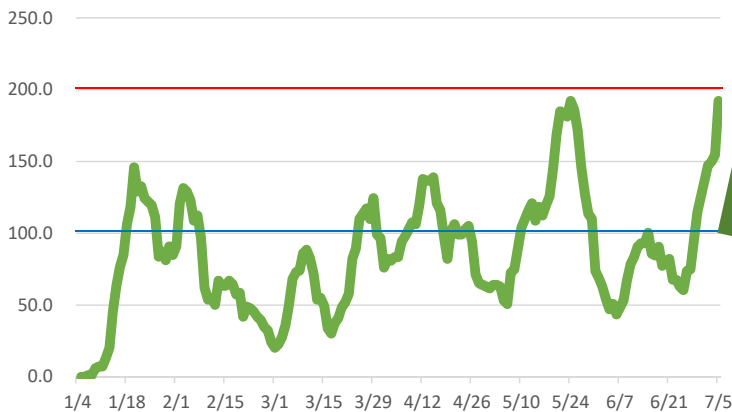
■ 最近の「具体的な感染事例」

- パーティーで羽目を外して長時間飲酒し、大規模なクラスターが発生
- 対策が不十分な飲み会で参加者全員が感染
- スポーツクラブ等の参加者同士が休憩中や更衣室でマスクなしの会話
- 屋外のイベントでマスクをせずに近距離で飲食しながら会話
- 体調の異変があったのに趣味の集まりや習い事に参加

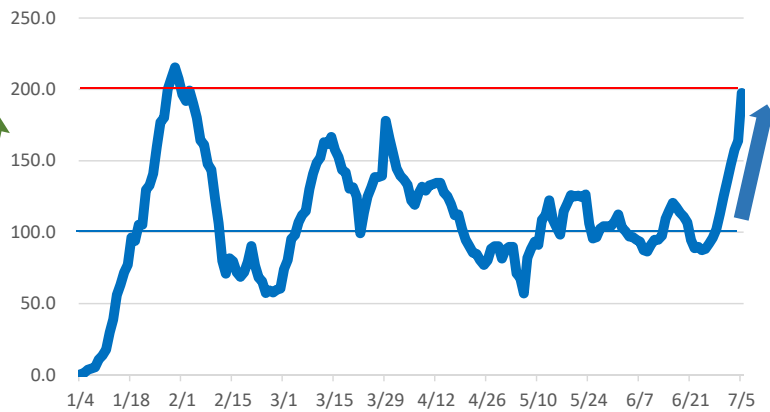
人口10万人当たり陽性者数（1週間）の推移（保健所別）

※1/4～7/5公表分

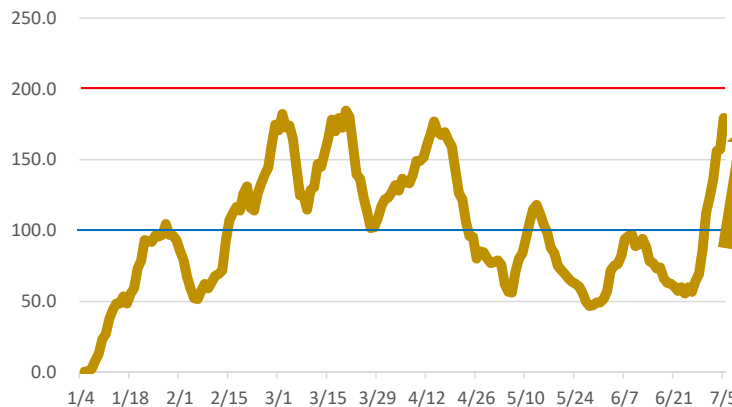
四国中央保健所（四国中央市）



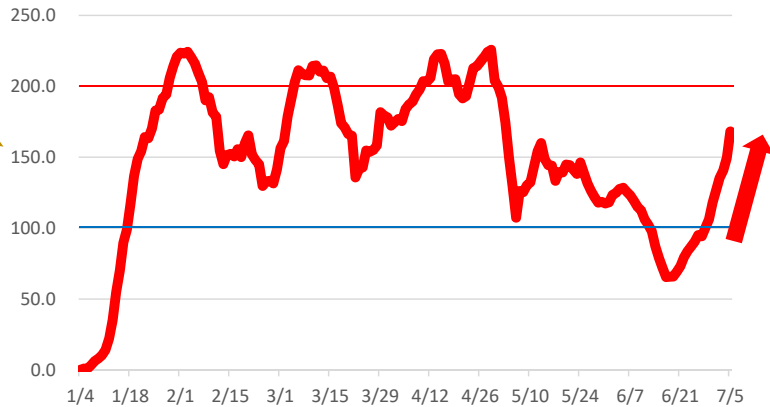
西条保健所（新居浜市、西条市）



今治保健所（今治市、上島町）



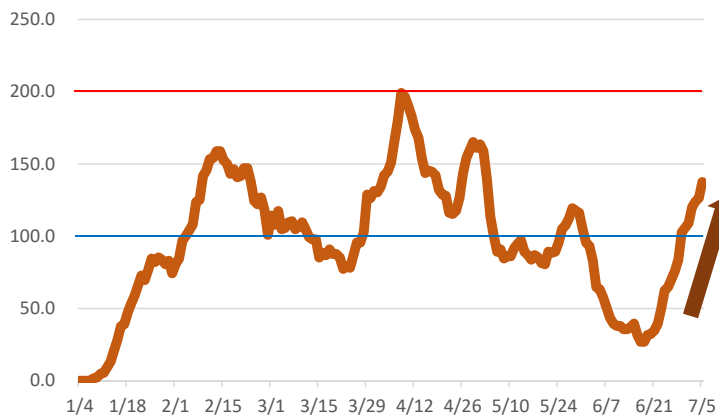
松山市保健所（松山市）



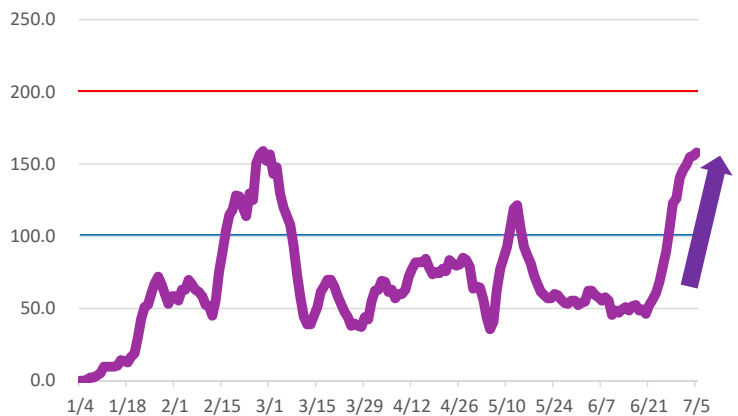
人口10万人当たり陽性者数（1週間）の推移（保健所別）

※1/4～7/5公表分

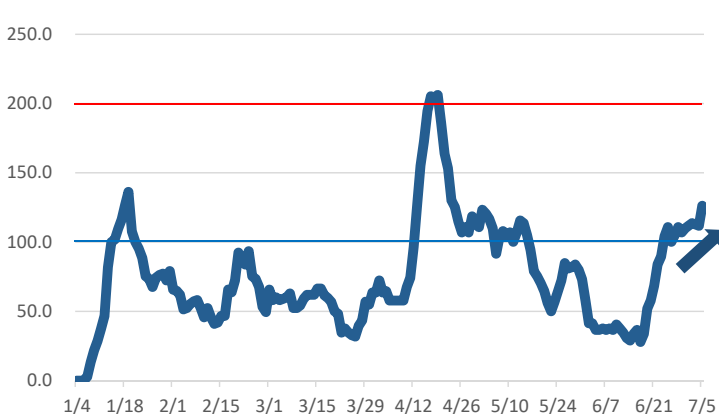
中予保健所（伊予市、東温市、久万高原町、松前町、砥部町）



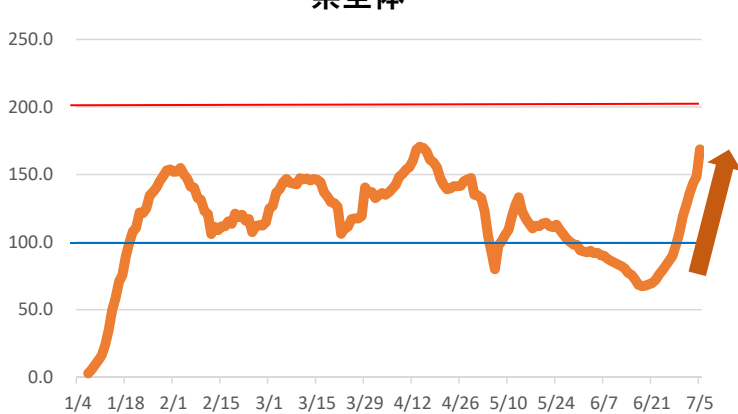
八幡浜保健所（八幡浜市、大洲市、西予市、内子町、伊方町）



宇和島保健所（宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町）



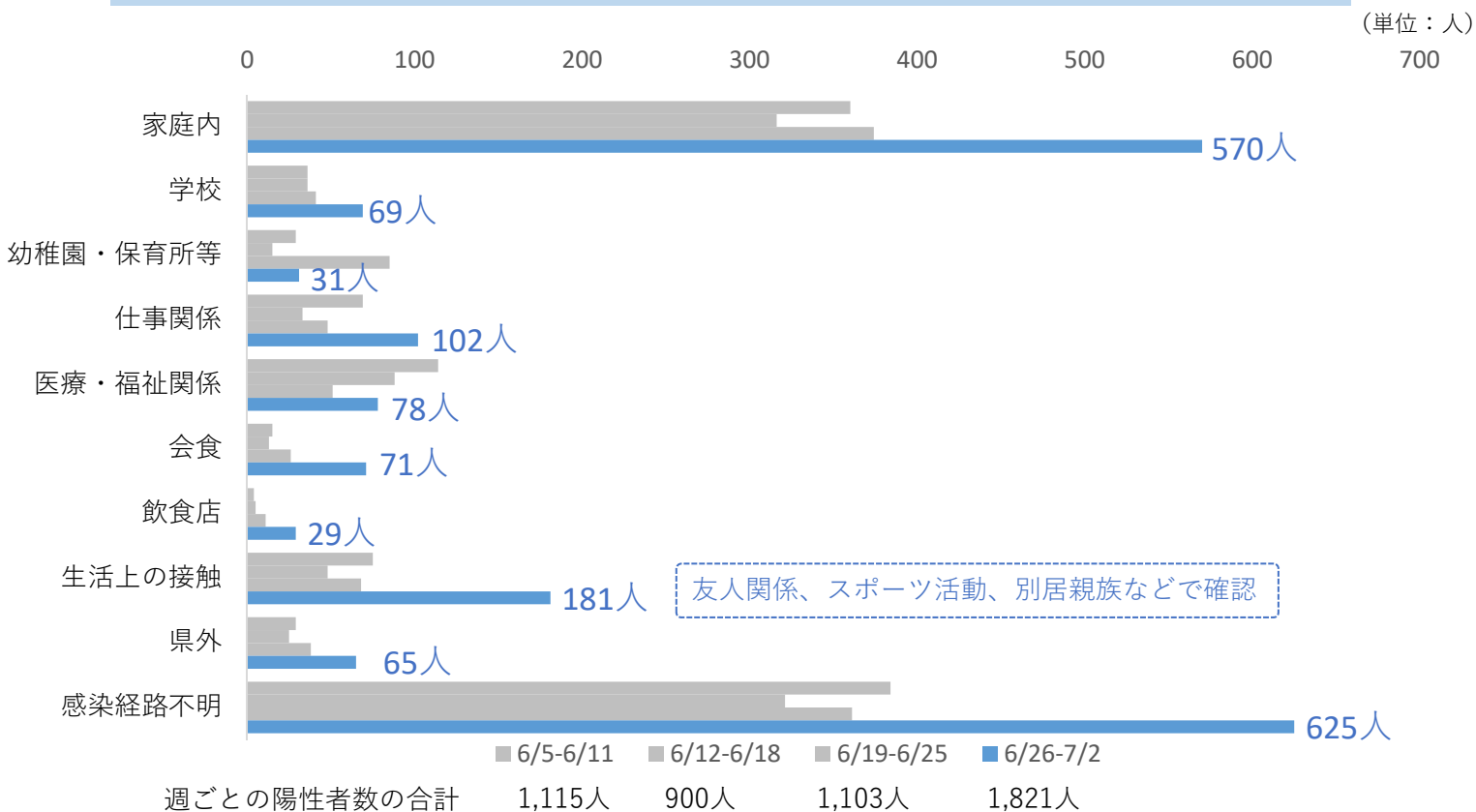
県全体



1週間ごとの感染経路の内訳と推移

R4.6.5~7.2公表分

- 感染経路が判明している中では、「家庭内」が最多。
- 「学校」、「仕事関係」、「会食」、「生活上の接触」が大きく増加。



1週間ごとの「感染経路不明」の保健所別状況

R4.6.5~7.2公表分

- 松山市保健所が県全体の半数近くを占める。
- 全ての保健所で増加。

